

## インフロニア HD が三井住友建設に対する公開買付の予定を公表 直ちに格付に影響せず、今後の財務レバレッジに注意

以下は、インフロニア・ホールディングス株式会社（証券コード：5076）が三井住友建設株式会社（同：1821）に対する公開買付の予定を公表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 当社は 5 月 14 日付けで三井住友建設に対して公開買付を行う予定であると公表した。海外における競争法に基づく必要な手続および対応などが完了した後、公開買付を開始する予定であり、現在、25 年 7 月上旬の開始を目指している。買付予定数の下限は所有割合の 66.67%であり、本件が成立すれば一連の手続を経て、同社が完全子会社となる見込みである。買付価格は 1 株当たり 600 円であり、買付代金は 941 億円の予定である。本件の狙いは、当社グループが目指す「総合インフラサービス企業」として差別化の原動力となるエンジニアリング力の強化である。三井住友建設は、橋梁、超高層、プレストレストコンクリートなどの分野における高い技術力が強みであり、本件が実現すれば当社グループのエンジニアリング力の強化に資するとみられる。
- (2) JCR では、本件が成立した場合でも、当社格付を直ちに見直す必要はないと判断している。これは、三井住友建設においては、①特定の大型工事の引き渡し完了すれば本格的な利益回復が見込まれる、②資産の健全性が高く、ネット有利子負債（25/3 期末：63 億円）も僅かであり、財務上のリスクが小さいからである。一方、当社グループにおいてはインフラ運営事業を中心に成長投資を積極化していく方針である。JCR では、財務レバレッジが一段と高まるようであれば、当社格付に対する下押し圧力が強まると考えており、中期的な財務運営の状況に注意していく。

（担当）窪田 幹也・下田 泰弘

### 【参考】

発行体：インフロニア・ホールディングス株式会社

長期発行体格付：A+                      見通し：安定的

発行体：三井住友建設株式会社

長期発行体格付：#BBB+/ポジティブ

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部    TEL：03-3544-7013    FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所  
Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル